

総合計画審議会委員等の意見及び対応

(新たな経済成長, 安心な暮らしづくり)

領 域	意 見	対 応	内 容
産業 イノベーション	・競争を追い求めるその先は、市場の縮小に他ならない。それよりも中四国地方の経済的連携を進めることが重要である。	施策展開 において 検討	企業がグローバルに競争する中、こういった分野であれば中四国地方で連携することによるメリットが生まれるのか研究が必要であることから、施策展開の中で参考にします。
	・人口の転出と同様に、企業も撤退していくものであるため、今ある企業・力を大事にすることも重要である。	改定素案 に反映	基幹産業の競争力強化を後押しする取組のほか、新たな事業展開をする場合の集中的支援等を推進します。
	・中小企業の後継者不足を解消しなければ、会社がなくなり人が雇えなくなるので、事業継承の問題をしっかりと扱うべきである。	改定素案 に反映	企業の経営人材の育成や首都圏等からプロフェッショナル人材を受け入れる仕組みの構築など社員を対象とした取組に加え、事業継承する次世代の経営者層を対象とした人材育成を推進します。
	・ポートランドでは、中堅どころが出会い、集い、元の会社を出て新しい会社を立ち上げていく中においても、元の会社との関係が維持できているが、広島のものづくりは個々の企業内に抱え込まれており流動化していない。ある程度、流動化させて、元の会社にもプラスとなるような仕組みができれば良い。	改定素案 に反映	産学が組織の枠組みを超えて交流・開発等を行う「場」(イノベーション・ハブ)の運営による、多様なつながりの創出や次世代のリーダー育成などイノベーションが持続的に創出される環境(イノベーション・エコシステム)を整備するとともに、創業・第二創業、新事業展開についても積極的に支援します。
	・県外から就学している学生が、就職先がなく県内に定着していない。広島県内で就職もできるように、進学から就職までのつながりが必要。	施策に 反映	新たな雇用の場の創出に向けて、戦略的な投資誘致の促進、創業・第二創業の支援、成長産業の育成を進めていきます。 また、教育機関や企業と連携し、インターンシップを促進します。
観 光	・他の領域と比べ、取組の方向が少ない。	改定素案 に反映	他の領域の状況を踏まえ、取組の方向を再検討しました。

領 域	意 見	対 応	内 容
観 光	<p>・観光分野においても国内観光客と海外観光客では文化もまるで違い、呼び込みを国内外の一括りで考えていたらうまくいかない。例えばドバイのように、派手な買い物ができることで観光客を呼び込むように、“来てください”だけでなく、“来てお金を使ってください”という、もっと攻めた取組があれば面白いと思うし、ワクワクしてくる。チャレンジビジョンもワクワクしたものにして欲しい。</p>	改定素案に反映	外国人観光客は、国内観光客とは切り分けたくて、取組の方向を整理しました。
	<p>・県と基礎自治体の役割を考えた場合、例えば、観光地の魅力を高めるためには、市町の行政区域を越えて取り組むことが重要であり、県の役割は大きいと考える。</p>	施策に反映	市町が主体的に取り組む観光地のブラッシュアップによる魅力ある観光地づくりを連携して実施するほか、県外に対する戦略的なプロモーション活動については、県が主体的に展開します。
医療・介護	<p>・介護という価値を社会的に高め、質と量を確保する必要がある。</p>	改定素案に反映	福祉・介護人材の確保と定着の促進及び資質の向上を図るとともに、医療・介護・福祉の総合的な連携による地域包括ケアシステムの構築を、行政・関係機関・住民が一体となって進めます。
	<p>・本当に困ったときに対する不安から、施設入所が依然として減らない。在宅ケアの推進を図るために、こうした不安を解消できる仕組みが必要である。</p>		
	<p>・医療従事者の不足が問題になっている。安心な暮らしづくりに向けて、医療従事者の不足に対する県行政の力を借りたい。</p>	改定素案に反映	医療資源を最適に配分し、効率的かつ質の高い地域完結型の医療提供体制を県内全域で構築します。また、医師派遣・支援機能の強化や魅力ある人材育成システムの整備、離職防止支援や再就業の促進などにより、医師、看護師等の確保に取り組みます。
	<p>・ケア産業は、女性が求められる場所である。女性が子育てをしながら介護分野で仕事をすることで、高齢者の多い地域も、活性化していくきっかけになるのではないかと。 ・若者がいなければ高齢者対策も進まないの、次代を担う人材育成の視点を高齢者対策にも反映して欲しい。</p>	改定素案に反映	今後、介護サービス需要の大幅な増加が見込まれる中、将来にわたって福祉・介護人材を安定的に確保していくためには、他の産業に比べ離職率が高いことや平均賃金が低いことなどの課題解決に向けた取組を推進するとともに、質の高い福祉・介護サービス体制確保のため、人材の確保・育成に努めます。
福 祉	<p>・人口減少社会の中、独居高齢者や高齢者夫婦世帯が増えてくることに対し、地域コミュニティーの在り方など世帯を切り口とした検討も必要である。</p>	改定素案に反映	都市部での人間関係の希薄化や、中山間地域及び住宅団地の高齢化などにより、互助の繋がりの強化と、担い手の確保が重要となっています。地域における生活支援、支え合い活動の推進など、多様な主体が高齢者を支え合い、地域で安全・安心に暮らせる仕組みづくりを推進します。